

## 3年生 人権教室

荒川区では、すべての人々が自由平等で公平な地域社会を目指して、人権委員の皆さんによる“人権について考え理解する授業”を行っています。今年南千住二中には、各クラス4人の人権委員の皆さんに来校いただき、11月26日(木)5校時に**3年生の人権教室**が開かれました。授業では、はじめに「**リスペクトアザース、他者を尊重する**」というタイトルのDVDを全員で視聴。これは、主人公の中学生がアメリカと日本の対人関係を比較しながら、人権を尊重し合うために何が大切かを考えていくドラマで、実話に基づいています。周りの言動に悩んだり励まされる主人公の姿は、等身大の自分にかえるところもあって、皆真剣な表情で視聴しました。その後、主人公の気持ちの変化などについて考えるワークシートに取り組み、クラスで活発な意見交換も行われました。自分自身が周りにリスペクトの心を持っているかを省みる機会となり、「**お互いを認め合い、自分自身を大切にし他の人も大切にする**」という意識を高め、人権について理解を深めることができました。人権委員の皆さん、ありがとうございました。

DVD視聴

ワークシート

意見交換

## 環境委員会 落ち葉掃き

**環境委員会による落ち葉掃き**が今年は11月9日(月)～12日(木)の約1週間と期末考査を挟んで11月26日(木)～12月11日(金)の2週間半の合わせておよそ4週間行われました。南千住二中の校舎西側には、多くの街路樹や樹木に囲まれた緑道があります。校舎の周りには、校歌にも歌われた銀杏をはじめ秋には美しく色づく落葉樹が多く植えられています。今年は暖かな日が続く、長い期間紅葉を楽しむことができましたが、落葉の期間も長く続きました。毎朝道路を覆う落ち葉を主事さんが掃き集めますが、夕方にはまた落ち葉がたまりまわります。そこで、毎年生徒会環境委員会が委員会活動の一つとして、早朝の落ち葉掃きを行っています。清掃は、**毎年生徒の登下校や近隣の生活道路として利用されている緑道を中心に実施していますが、今年は、環境委員会のメンバーが学年ごとにほぼ全員が揃い、さらに2年生のボランティアも参加して、緑道に加えて、運動場周辺の落ち葉掃きも行うことができました。**

緑道から通学する生徒たちからは、明るく「おはようございます」と朝のあいさつの声が響く中、一生懸命掃除をして、きれいになった校舎周辺や道路を見ると清々しい気持ちにもなり、およそ4週間にわたり、元気よく清掃活動を行いました。この間に集まった落ち葉の量は、90Lのゴミ袋10個以上にも上りました。

環境委員会ではその他にも雨の日以外の毎日、**玄関周りの鉢植えや植栽への水やり**を当番制で行っています。今年は、感染症拡大予防のため“ごみゼロデー”など一部活動は実施できませんでしたが、生徒の皆さんにとって快適で清潔な環境を目指して日々活動しています。**環境委員会の皆さん、そして主事さん方ありがとうございます。**

1年生と主事の皆さん、お手伝いにご協力くださった村上先生(左)

2年生の皆さん。この日体調が悪く一人お休みでしたが、ふだんは左の写真のように頑張っていました。

3年生の皆さん

花の水やり中！

## 1年生 ようこそ青年海外協力隊

12月17日(木)の5・6校時に、「**ようこそ青年海外協力隊**」が開かれました。この会は、青年海外協力隊員として実際に国際社会で活躍・貢献した皆さんをお招きしてお話を聞き、国際交流や異文化を理解するとともに、さまざまな仕事に触れることで、進路や将来の目標を考える機会とするものです。

この日は感染症拡大予防のため、4階ホールで開かれた全体会はzoomを使って教室にライブ配信されました。その後各教室に分かれ、青年海外協力隊として世界各国のさまざまな分野で活躍された講師の方々から現地での体験談などを伺う分科会が行われました。今回は講師として、タンザニアに新設された国立大学で初めての日本語講座の講師として活躍した**内山聖未さん**、ミクロネシア諸島のジープ島で日本からの観光客誘致活動を行った**倉林元気さん**、カメルーンの地方テレビ局で、撮影や編集などの指導を行った**小野洋文さん**、ネパールのトリブバン国際空港で施設と旅客サービスの改善に携わった**児玉久美子さん**、ジンバブエの都市計画を推進し建物やバスターミナルの設計などに携わった**山崎有通さん**の5人の方々にご来校いただきました。

皆さん、自身の持つ専門知識を駆使し、発展途上の国々の教育・産業・交通、都市計画などさまざまな分野で国際貢献をしてきました。現地での衣食住にわたる生活や仕事、風土を通して得た体験談は写真や映像、実際に現地の生活で使うものに触れるなど臨場感にあふれ、日本との違いに驚いたり、異文化を理解することの大切さを気づかせてくださるもので、世界の国々に関心をもつ機会になりました。最後の全体会では、**1学年代表生徒の〇〇〇〇さん(1-2)**から「**いろいろなお話を伺い、海外の文化と暮らしについて知ることができました。今日学んだことを将来の進路に生かしていきたいと思えます**」というお礼の言葉がありました。ひとりひとりの力でできる国際協力を考えていきたいものです。

全体会は講師の皆さんと分科会の司会者のみが集まって行われました。

分科会では熱心に話を聞き、メモを取っていました。

## 各教室で開かれた分科会のようす